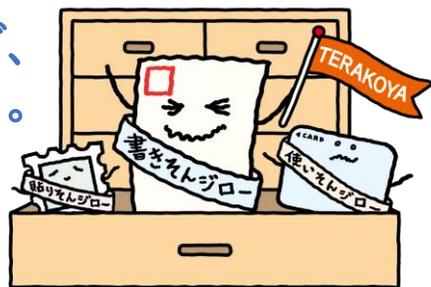


未使用ハガキや切手、未使用プリペイドカード、商品券など

あなたのタンス遺産で、
世界に学ぶよろこびを。



タンス遺産3兄弟キャラクター
©DENTSU INC.

世界には、戦争や紛争、貧困、
差別、コロナ禍などの様々な原因で
学びの場を奪われた人びとがいます。

「ユネスコ世界寺子屋運動」は、ハガキや切手などを募金に
かえ、こうした国・地域で学びの場を広げていく運動です。
現在はアフガニスタン、ネパール、カンボジア、ミャンマーの
4カ国で、人びとが明日を生きる力を育てています。

うっかり書きそんじてしまったり、余らせたハガキや、
使っていない切手、商品券、プリペイドカードなど、
ご家庭にタンス遺産が眠っていたら、ぜひお送りください。
希望のある世界を築くために、あなたの1枚が力になります。
ご協力をよろしくお願いいたします。

※ミャンマーでは、現地の情勢により国内における活動が行えないため、
国境地域におけるミャンマー避難民の支援など、可能な範囲の支援を行っています。

※下記は1ドル150円計算です。



カンボジアでは、ハガキ17枚で
ひとりがひと月学校に通えます



ネパールでは、ハガキ1枚で
ペン1本になります



アフガニスタンでは、ハガキ1
枚で消しゴム1個になります

ユネスコ世界寺子屋運動



Bright future

明る
い未
来へ

文字を読みたい、書きたい、
そう本気で思う人のために

1/4
枚の
ハガ
キで
ひと
りが
ひと
月学
校に
通え
ます

Quality education

2022年度リーフレットコンテスト最優秀賞 徳島文理中学校・高等学校の皆さんの作品です
(はがき枚数は2022年現在)





学校に通えない子ども

約2億4400万人

(6~17歳)

世界が抱える教育問題

読み書きのできない大人

約7億6300万人



出典 (UNESCO, 2023)

貧困のサイクルを断ち切るために

教育を受けられない
(非識字・低識字)

「教育を受けられる」
に変えよう!

収入が少ない
子どもが学校に通えない

読み書きや計算ができない
(生活に支障をきたす)

安定した職業につけない

きょういくで、あしたへいく。

寺子屋で学ぶ生徒の声を紹介します



小学校が遠く、学ぶ機会がありませんでしたが、村で寺子屋が開かれて通えるようになりました。先生が楽しく学べるよう工夫してくれて、読み書きができるようになりました。将来は看護師になりたいです。
プラティマさん (ネパール・ルンビニ地区寺子屋生徒)



寺子屋に通い始めて、読み書きに自信がついたほか、保健や衛生など生活に役立つことをたくさん学んでいます。先生には本当に感謝していて、自分も先生になりたいという夢をもつことができました。

サニットさん (カンボジア・スニョル寺子屋 小学校クラス)

世界寺子屋運動は、学びの場「寺子屋」を通じて、教育を必要とするあらゆる人びとに対し読み書きや技術を学べるよう応援する活動です。これまでに、44カ国1地域で、135万人以上が学ぶことができました。

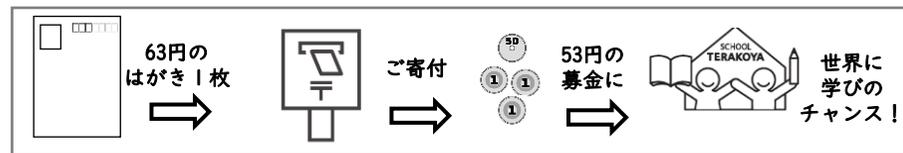
世界寺子屋運動について



30秒紹介動画 (YouTube)



----- 書きそんじハガキの流れ ----- ※ハガキ交換手数料は2023年10月現在です



地域のユネスコ協会
または右の住所にお寄せ下さい

(公社)日本ユネスコ協会連盟は、「個人情報の保護に関する法律」及び関連する法令を遵守し細心の注意をはらって個人情報の保護に努めています。

〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿1-3-1
朝日生命恵比寿ビル12F

公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟 CP係